看護理工学会 次世代委員会

第7回　ニーズ解釈体験型ワークショップ

ものを考える前に根底のニーズを知ることができていますか？

看護現場の困りごと「産科外来における看護職業務」から、本当に解決すべきニーズを考えます。

日時 2027年1月23日（土） 9:00～16:00　**会場** オンライン（Zoom）　**定員16名**

「ものづくり体験WS」と、ここが違います！

ものづくり体験WS

課題を持つ看護側＆シーズを持つ工学･企業側の互いの考え方を知り、

解決アイデア・ものづくりを共に考えることで、多領域を学べる体験型ワークショップ

ニーズ解釈体験WS

課題と思っている看護側＆ものを作り出す工学･企業側の両方の視点から、

根底には「何を解決すべきか」を考える手法を学べる体験型ワークショップ

「つくる」前のプロセスを体験します。

目的

「産科外来における看護職業務」を題材に、現場で起こっている事象を観察し、異なる専門や立場の参加者との対話を通して、本当に取り組むべき課題を特定し、ニーズとして表現するまでのプロセスを体験します。さらに、グループごとのニーズステートメントを比較し、同じ事象からでもニーズの捉え方や表現が異なることを学びます。

ワークショップの進め方＆目標

1 観察する



動画を見ながら、現場で起こっている事象･困りごとを見つける（現場の声だけでなくプロセスから気づくを考える）

2 課題を特定する



異なる専門･立場の参加者との対話から本当に取り組むべき課題を考える

3 ニーズを表現･比較する



ニーズステートメントを作成しグループ間で表現の違いを比較する（アプローチの違いから広がるニーズを知る）

ものづくり体験WSに参加された方へ

「つくる」前のニーズの深掘りが難しかったと思いませんか？

「どう解決する？」ではなく、「何を解決すべき？」を参加者同士で考えます。

参加経験者 無料

対象	大学等の研究者・学生、医療従事者、企業関係者
参加費	ものづくりWS参加経験者・学生 無料／会員・賛助会員 1,000円／非会員 5,000円
申込締切	2027年1月8日（金） ※定員に達し次第締切
問合せ	看護理工学会 次世代委員会　委員長 吉田美香子 企画担当 三原陽一郎・武石陽子

QRコードからの申込

ご本人名義でお振込みください

知財の扱い：本ワークショップで知り得た具体的な内容は、基本的にオープン情報として取り扱います。